



2018年11月9日

各位

会社名 株式会社ユビキタス AI コーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 佐野 勝大
 (コード 3858、東証 JASDAQ)
 問合せ先
 役職・氏名 常務取締役 管理本部長 長谷川 聡
 電話 03-5908-3451

2019年3月期第2四半期累計期間及び通期連結 業績予想の修正に関するお知らせ

2018年5月14日付「2019年3月期 決算短信(連結)」において公表した2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)第2四半期累計期間及び通期連結業績予想値を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2019年3月期第2四半期累計期間 連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益
前回予想(A)	1,037	△147	△147	△141	△13円50銭
今回修正(B)	1,128	13	17	△33	△3円19銭
増減額(B-A)	91	160	164	107	
増減率	8.8%	-	-	-	
(ご参考) 前期第2四 半期実績(2018年3月 期第2四半期)	1,144	△30	8	△42	△4円04銭

(2) 2019年3月期通期 連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	2,427	4	19	△28	△2円73銭
今回修正(B)	2,362	4	21	△29	△3円15銭
増減額(B-A)	△65	0	1	△0	
増減率	△2.7%	-	10.5%	-	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	2,349	4	42	△11	△1円07銭

2. 業績予想修正の理由

<第2四半期累計期間の業績予想>

ソフトウェアディストリビューション事業において、コミッション(手数料)売上を含む案件獲得が計画を上回ったこと、及びソフトウェアサービス事業において、ロイヤルティ売上等が予想値を上回り推移したことから売上高は前回予想を上回る見込みであります。

以下の要因により、営業利益について前回予想より改善される見込みであります。

- (a) コミッション（手数料）売上、ロイヤルティ売上等、利益率の高い売上が増加する一方、コネクティビティ&セキュリティ事業及び組込みソフトウェア事業において新規案件の獲得進捗に遅れが生じていることによる外注費の一部が下期への繰り越しとなったこと
- (b) 採用計画の未達等により人件費が予想を下回ること
- (c) その他の販管費が予想を下回ること、等

<連結通期の業績予想>

コネクティビティ&セキュリティ事業において、受託開発案件の獲得等が予想を下回る見込みであること、ソフトウェアサービス事業において、一部採算性の悪い受託案件の見直し等から、売上高につきましては、前回予想を下回る見込みであります。

損益面につきましては、下期の売上高が前回予想を下回る見込みであること、下期は上期に比べて案件の利益率が低くなる見込みである一方、上期業績が好調であったこと、採用計画の未達等により人件費が予想を下回る見込みであることから、通期における営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想と同程度になるものと見込んでおります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。